



おおきなアートの ちいさな物語 コンクール テーマ **なつかしい風景** Kodomo vision

特別非営利活動法人(NPO)日仏子供ヴィジョンでは、美術作品を鑑賞して文章表現をするコンクールを行っています。第10回のテーマは「なつかしい風景」。表面にある課題作品10点の中から好きな作品をひとつ選んで、物語を想像してご応募ください。東北の美術館・博物館で所蔵するものもあります。機会があれば、ぜひ実際の作品を観ていただければと思います。

主旨

日本とフランスの美術作品を観て、自由に想像し、文章で表現するコンクール。

目的

- 子供たちの想像力を刺激する。
- 芸術遺産に親しみながら、日本文化と異文化に対して理解を深め、広い視野をもった豊かな精神を養う。
- 心にわき上がった気持ちや感動を、言葉にして人に伝えることを学ぶ。

課題

表面に掲載されている課題作品の中から1点を選び、その絵から想像した「風景」の物語を、詩や文章にして表現する。

募集期間

2014年4月5日(土)～9月12日(金) 消印有効

オフィシャルサイトURL:kodomovision.org

今年度の課題作品のほか過去の受賞作品も、こちらでご覧いただけます。お問い合わせはメールにてお願いします。

e-mail: info.kodomo@gmail.com

応募方法

- 対象:日本の小学生、インターナショナル・スクールおよびフランスの12才未満の児童。
- 個人のほか学校・クラス、グループでの応募も可能。ただし、二重参加はできません。
- 物語、会話文、俳句、短歌、川柳、詩歌いずれも1人1点。
- 400字詰原稿用紙3枚以内(1200字まで)。
- 手書きを基本とし、ワープロ出力も受け付けます。
- 作品には、氏名、学校名と学年(年齢)を必ず明記。別紙に郵便番号、住所、電話番号、保護者または担任の先生など代表者のメールアドレスを明記。
- 郵便または宅配便にて下記へ送付してください。

あて先

〒167-0051 東京都杉並区荻窪3-14-17
NPO法人 日仏子供ヴィジョン コンクール係

※学校・クラス、グループでの応募の場合は、代表者がまとめてお送りください。

最終審査員

山本容子(版画家)、高橋源一郎(作家) 予定

各賞

入賞者50名。うちグラン・プリを低学年の部、高学年の部各1名。副賞には、賞状とアート関連のグッズを予定しております。

結果発表

一次審査を経て、最終審査に進まれた方には、10月頃にご通知いたします。なおグラン・プリは、2014年11月開催予定の表彰式にて発表いたします。最終選考に進まれた作品は、NPO法人日仏子供ヴィジョンオフィシャルサイトに掲載させていただきます。

※作品の著作権はNPO法人日仏子供ヴィジョンに属し、応募作品は返却いたしません。予めご了承ください。

主催 NPO法人日仏子供ヴィジョン



保護者・指導者の方へ

2011年に起きた震災からの復興は、みんなの願いです。私たち日本の原風景を、世界の人も羨ましいと思っています。今回の課題作品には、おもに東北の美術館・博物館が所蔵する作品と日本の絵画に影響を受けたフランス人作家の風景画を選びました。

未来に広がる風景はどんな世界でしょうか。子供たちがなつかしいと思えるふさはどんな風景でしょうか。子供たちが創造する「なつかしい風景」を、物語・詩・会話文にしてお寄せ下さい。

課題作品と所蔵先

1《大砂丘》La Grande Dune、10《捻れた松の木》Le pin tordu ジャン・ポール・アロー、個人蔵／2《誰もいない庭》Le Jardin désert、3《ケンコーンスの正午》Midi aux Quinconces セールジュ・リキエー、©Marie-Hélène Ricquier、個人蔵／4《宮城県庁門前図》高橋 由一、5《松島図》床次正精、6《松江大橋吹雪の夜》織田一磨、宮城県美術館／7《七里ヶ浜図》遠藤香村、福島県立博物館／8《海島秋来》小川芋銭、茨城県近代美術館／9《奥の細道図屏風》(部分/重要文化財) 与謝蕪村、山形美術館・⑩長谷川コレクション

※作品の展示期間につきましては、各館におたずねください。